

医学部附属教育支援センター

1. 領域構成教職員・在職期間

特命准教授	坂井 豊彦	平成元年6月ー平成2年3月, 平成8年4月ー平成12年9月, 平成17年4月ー平成20年2月, 平成20年3月ー平成25年4月, 平成25年5月ー現
-------	-------	--

2. 研究概要

研究概要

医学部附属教育支援センターでは、医学部教育委員会並びに関連する委員会、教育研究施設等と連携をとりつつ、主に以下の業務を行うとともに、学生・教職員に医学部の教育に関する情報を発信している。

- (1) 医学部・大学院医学系研究科に係る教育全般の点検・評価・改善に関する事項
- (2) 医学・看護学教育における新たな教育方法の開発・導入に関する事項
- (3) 旧D活動に関する事項
- (4) 教育に係るデータベースの構築・管理・情報の提供に関する事項
- (5) 医学・看護学教育に係る研究活動に関する事項
- (6) 団の他、医学部における教育に係る諸問題への対応に関する事項

医学部附属教育支援センターでは、さらに、医学・看護学教育における『教育目的・人材育成目標』を踏まえ、医学部における教育支援を行っている。

- (1) カリキュラムの見直し、改善
- (2) F Dの企画・実施
- (3) 教育支援センター運営委員会の開催
- (4) 医学部医学科教育主任会、看護学科教育主任会の運営
- (5) 教育 I R 活動：医学部（大学院含む）の教育に関する情報収集、調査、分析を行い、教育、学生支援に資するとともに、全学「I Rセンター」と協働し、各種調査、情報分析を行い、大学の運営に必要な情報を提供する。

キーワード

医学教育、看護学教育

特色等

- (1) 医学部の教育PDCAサイクルの中核機関であること。
- (2) 医学部の教育の内部質保証に資する機関であること。
- (3) 医学・看護学教育の教育プログラム評価・改善に関する機関であること。
- (4) 医学・看護学教育における適切な教育プログラムの開発や、ICTを用いた学習方法の開発、学生の修学に関する研究を行う機関であること。
- (5) 医学部の学生・教育に関する情報を一括管理・分析する機関であること。

本学の理念との関係

医学部附属教育支援センターは、医学部の教育PDCAサイクルの中核機関として、主にPDCAのC（評価）を担うことにより、医学部教育内部質保証に資する活動を行う。これは、本学の教育の理念及び中期目標・中期計画に掲げる教育に関する重点事項と合致するものである

3. 研究実績

区分		編数	インパクトファクター（うち原著のみ）
		2017年分	2017年分
和文原著論文		0	—
英文論文	ファーストオーサー	0	0 (0)
	コレスポンディングオーサー	0	0 (0)
	その他	0	0 (0)
	合計	0	0 (0)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

b. 原著論文（審査無）

c. 総説

d. その他研究等実績（報告書を含む）

17506001

田中雅人, 伊藤春海, 豊岡麻理子, 坂井豊彦, 藤本真一, 安達登志樹, 木村浩彦：人工知能を利用する症例データベースの利用促進を目的としたツールの開発, 日本医用画像情報学会・特集号「人工知能医療応用」, 2017

e. 国際会議論文

業績一覧

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会（全国レベル）

a. 招待・特別講演等

17506002

坂井豊彦：診療参加型臨床実習への取り組み、BS-LMSの開発、第102回全国医学部会議、福井市、20171020

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

17506003

田中雅人、近藤堅司、若杉健介、藤本真一、坂井豊彦、伊藤晴海、木村浩彦：人工知能技術を用いた画像検索とキーワード検索による蓄積症例有効活用の試み、日本放射線技術学会第73回総会学術大会、横浜市、20170415

d. 一般講演（ポスター）

17506004

高田健次、清水一浩、木下一之、坂井豊彦、木村浩彦、出淵雄哉、杉田大輔、小久保安朗、田邊佐和香、高森督、山田就久、腰地孝昭：PCPS作動下に骨盤骨折に対して塞栓術を行った1例、第46回日本IVR学会総会、岡山市、20170518

17506005

前川伸晃、安倍博、坂井豊彦、栗田智未、高橋哲也：医学科学生の睡眠、概日リズム特性、メンタルヘルスと学業成績との関連、第49回日本医学教育学会、札幌市、20170818

17506006

田中雅人、坂井豊彦、安倍博、豊岡麻里子、木村浩彦、北林美津子、窪田真由美、大垣内多徳、山下芳範、内木宏延：包括的医学教育を実現するためのICT基盤、第49回日本医学教育学会、札幌市、20170818

17506007

田中雅人、坂井豊彦、安倍博、豊岡麻里子、木村浩彦、飯塚裕美子、内木宏延：臨床実習学修管理システム（BS-LMS）開発の試み、技術的側面・特にシステム連携について、第49回日本医学教育学会、札幌市、20170818

17506008

坂井豊彦、安倍博、木村浩彦、田中雅人、内木宏延：臨床実習学修管理システム（BS-LMS）開発の試み、第49回日本医学教育学会、札幌市、20170819

e. 一般講演

f. その他

(3) 国内学会（地方レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(G) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者
----	-----------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	期間（年度）	金額（配分額）
----	---------	-------	------	------	--------	---------

区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	期間（年度）	金額（配分額）
----	------	-----	------	------	--------	---------

(B) 養学寄附金

受入件数	0
受入金額	0

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
----	---------	-----	-----	-----

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
-------	----	----

(C) 座長

国内学会	学会名	氏名
------	-----	----

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	委員長（主査）・委員	氏名
----------	------------	----